

## 刈羽村景気ウォッチャー調査 概況

1. 調査日 令和3年11月1日
  
2. 調査対象  
対象事業所数 153事業所 (商工会法定会員)  
回答事業所 97事業所 (回答率: 63.4%)
  
3. 調査対象時点 令和3年4～9月期を対象とした。
  
4. 調査方法 刈羽村と共同で実施し、商工会で調査票を対象事業所に郵送し、令和3年11月22日までにFAX等により回答いただいた。調査集計は刈羽村産業政策課で行った。

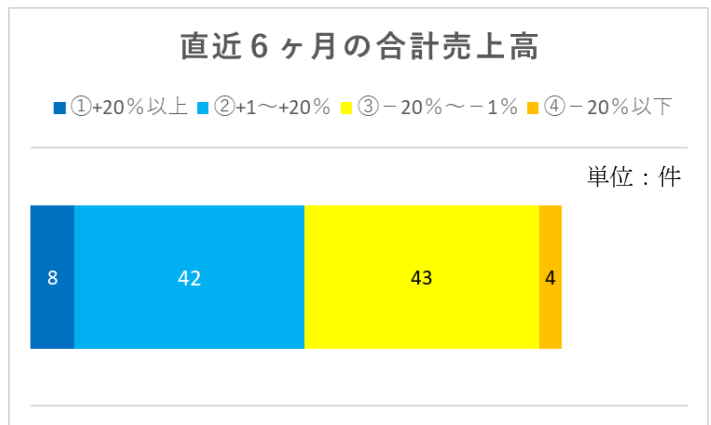
### 5. 概要

回答事業所の約48.5%が直近6ヶ月の売上合計額は前年に比べて減少したと回答しており、今後6ヶ月の売上見通しについても約49.5%が減少すると回答しています。同様に、営業利益についても減少傾向が見受けられ、設備投資についても実施していない事業者が半数を占めています。

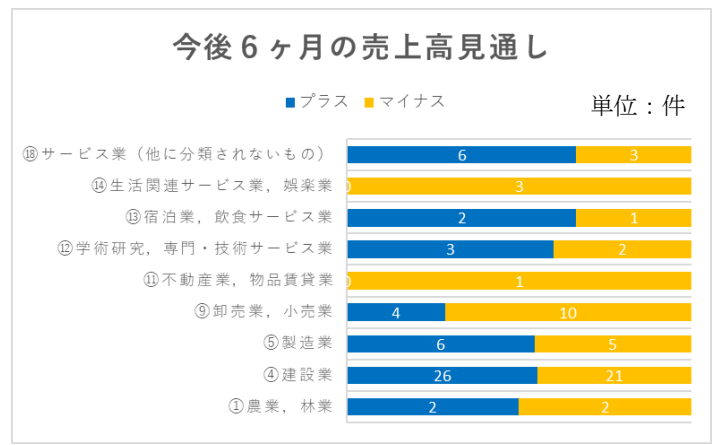
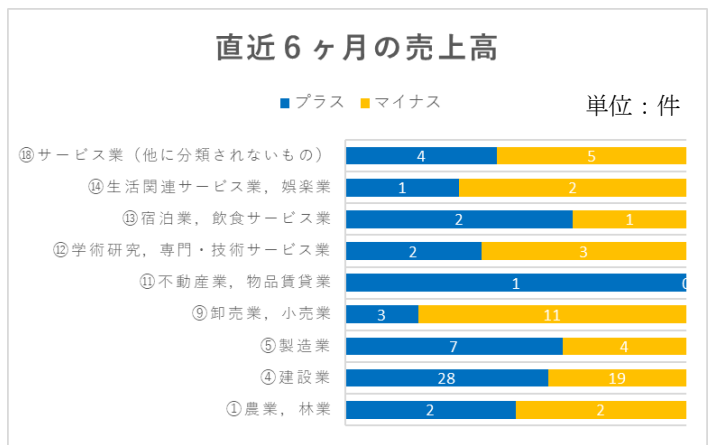
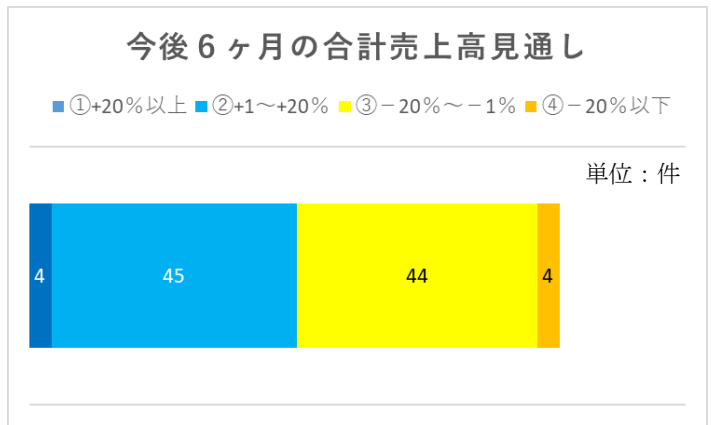
一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、現在約56.7%の事業者が影響を受けていると回答しており、約60.8%の事業所が今後も影響を受けると予想しています。このような状況を反映し、経営上課題・悩み事の上位3項目には「売上高、営業利益の伸び悩み」「人手不足」「原材料、資材の高騰」が多く示されています。特に、人手不足や原材料、資材の高騰については、建設業や製造業において多く回答がありました。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、回答事業者においては不安定な社会情勢を反映し、先行きの見通しの不透明感が強まっております。

11月29日時点の回答率 63.4% (97件/153件)



売上高は直近、今後の見通し共にプラスとマイナスが半々。±20%は1割以下。生活関連サービス、卸売・小売の見通しが厳しい。それ以外は業種の傾向無し。



### 今後6カ月の営業利益見通し

- ①かなり増加する    ■ ②増加する    ■ ③変わらない
- ④減少する        ■ ⑤かなり減少する

単位：件



営業利益は減少傾向が若干優勢。「かなり減少する」の件数は下がる見通し。

生活関連サービス、宿泊・飲食、卸売・小売、農業の見通しが厳しい。

### 直近6カ月の営業利益

- ①かなり増加する    ■ ②増加する    ■ ③変わらない
- ④減少する        ■ ⑤かなり減少する

単位：件



### 直近6ヶ月の営業利益

- プラス    ■ 変化無し    ■ マイナス

単位：件



### 今後6ヶ月の営業利益見通し

- プラス    ■ 変化無し    ■ マイナス

単位：件



### 直近6カ月の設備投資

- ①実施無      ■ ②～100万円      ■ ③100～500万円
- ④500～1,000万円      ■ ⑤1,000万円以上

単位：件



設備投資は実施無しが優勢。≤500 万円の設備投資は30件近くにのぼり予想以上に多い。生活関連サービス、宿泊・飲食、卸売・小売、製造、建設で弱い。農業は積極的に投資している。

### 今後6カ月の設備投資見通し

- ①実施無      ■ ②～100万円      ■ ③100～500万円
- ④500～1,000万円      ■ ⑤1,000万円以上

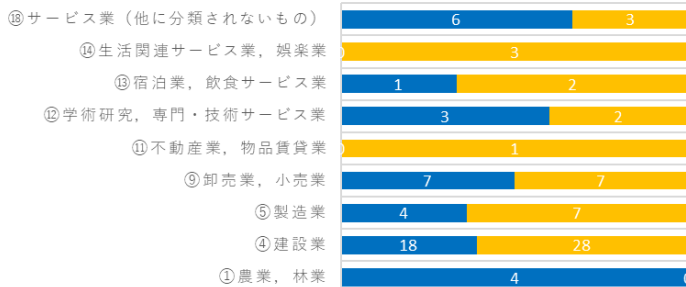
単位：件



### 直近6ヶ月の設備投資

- あり      ■ なし

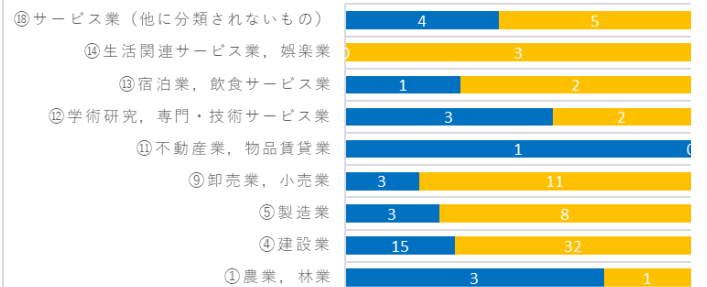
単位：件



### 今後6ヶ月の設備投資見通し

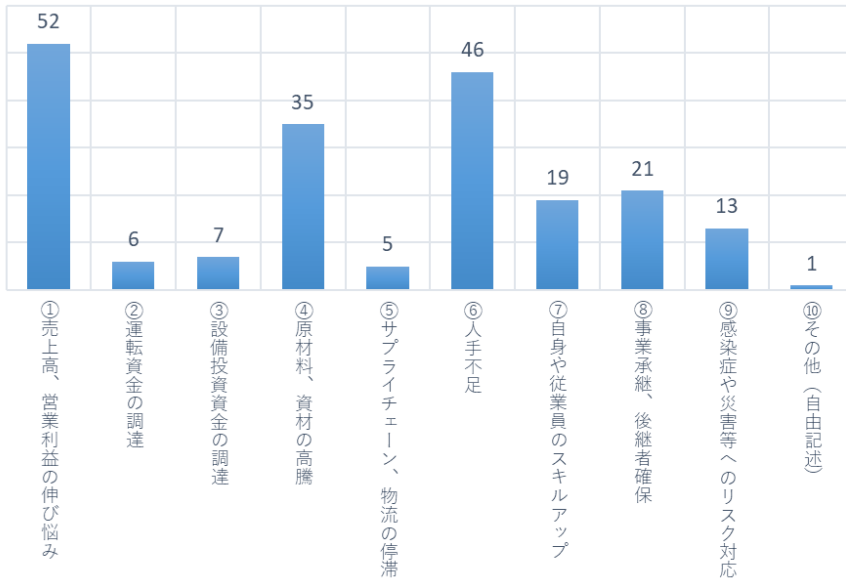
- あり      ■ なし

単位：件



## 経営課題、悩み事

単位：件  
(複数回答可)

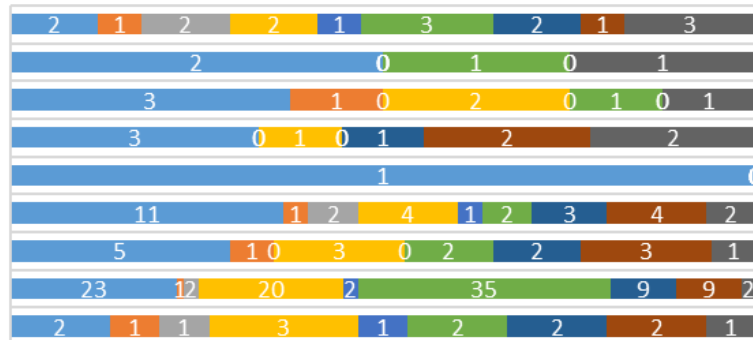


## 経営課題、悩み事

単位：件  
(複数回答可)

- ①売上高、営業利益伸び悩み
- ②運転資金
- ③設備投資資金
- ④資材高騰
- ⑤物流停滞
- ⑥人手不足
- ⑦スキルアップ
- ⑧事業承継
- ⑨リスク対応

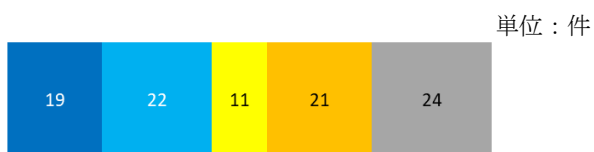
- ⑬ サービス業 (他に分類されないもの)
- ⑭ 生活関連サービス業、娯楽業
- ⑬ 宿泊業、飲食サービス業
- ⑫ 学術研究、専門・技術サービス業
- ⑪ 不動産業、物品賃貸業
- ⑩ 卸売業、小売業
- ⑤ 製造業
- ④ 建設業
- ① 農業、林業



売上高、営業利益の伸び悩みは半数以上が該当し最多。次いで人手不足、原材料、資材の高騰。事業承継、スキルアップも20件近くにのぼる。建設業で人手不足が深刻。事業承継に関する悩みも多い。担い手の確保が必要な人手不足なのか検証が必要。

## 支援体制、支援策の状況

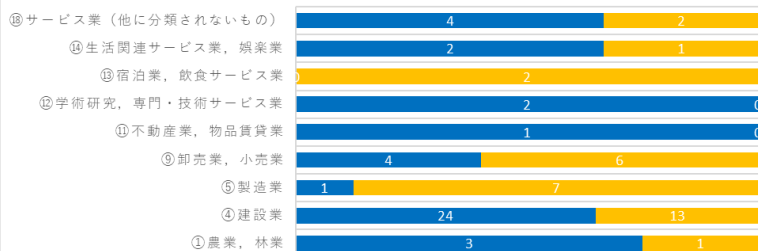
- ①支援あり
- ②支援準備中
- ③支援不十分
- ④支援なし
- ⑤無回答



## 支援体制、支援策

■あり ■なし

単位：件



支援体制の無回答は恐らく、支援必要なし。32件が支援不十分又は支援無しで早急な対応が求められる。宿泊・飲食、製造業でとりわけ深刻。次いで、卸売・小売が続く。

### 現在の新型コロナの影響

- ①影響を受けている
- ②どちらかといえば影響を受けている
- ③どちらかといえば影響を受けていない
- ④影響を受けていない



コロナの影響ありが優勢。  
 宿泊・飲食、卸売・小売、農業への影響が大きく、  
 飲食店系サプライチェーンへの影響が継続している  
 ことが分かる。

### 今後の新型コロナの影響見通し

- ①影響を受けている
- ②どちらかといえば影響を受けている
- ③どちらかといえば影響を受けていない
- ④影響を受けていない

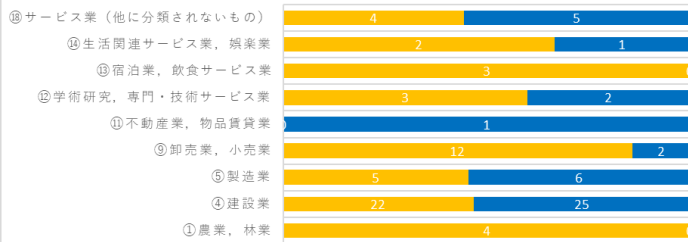


今後はコロナの影響を受ける事業者が若干多くなる  
 見通し。  
 基本的にはこれまで影響を受けている業種と同じ。  
 製造で「影響を受ける」が微増。

### 現在の新型コロナの影響

■あり ■なし

単位：件



### 今後の新型コロナの影響

■あり ■なし

単位：件

